

令和8年度 第1回 部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：令和8年4月2日（木） 14時00分から15時10分まで

開催場所：A203・204会議室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、岡本総務部長、佐々木企画部長、下平リニア推進部長、牧内リニア駅周辺整備担当参事、林市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、藤本福祉部長、山崎こども未来健康部長、市瀬産業経済部長、浅野産業経済部参事、小倉建設部長、馬場建設部参事、後藤危機管理部長、井田上下水道局長、福岡市立病院事務局長、佐々木会計管理者、筒井議会事務局長、秦野教育次長、堤社会教育担当参事、下平消防長、吉川南信州広域連合事務局長、小澤財政課長、松井秘書課長、滝沢南信州広域連合事務局長次長、櫻井企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

＜市長＞

- ・部長会議は単なる報告と承認の場ではなく、議論して市の方針を決める場でありたい。国で言えば閣議、部長は閣僚である。他部署にも興味を持って発言し、しっかり議論できる部長会でありたい。私の副市長時代に比べると発言が増えた気もするが、遠慮なくご発言をお願いしたい。
- ・すべての業務が市民の幸せにつながっている。リニアに向かって新しい仕事をする事ばかりが、市民の幸せにつながっているわけではない。目の前の課題解決と10年先を見据えたまちづくりをすること。
- ・青山学院大学陸上競技部の原監督風に言えば「笑顔大作戦」。上司である部長、課長は職場を明るくすることが大事。難しい顔をしていると、部下が話しかけづらいので、常に意識して、明るい雰囲気を作り出すこと。
- ・障がい者雇用について、どの部局でも障がい者の皆さんと一緒に働くことが当たり前の光景にならないといけない。今の飯田市役所はまだそういう状況になっていない。人事課を中心に、ハローワークとコミュニケーションをとりながら進めていくが、それぞれの部局で障がい者の皆さんと一緒に働くことを、本気で取り組んでいくこと。
- ・予算規模が大きくなっている。昨年、事務フローを検証したが、結果としてどう見直すかが大事。4月から財務処理についても電子決済となったが、財政も今までと同じでいいかということ、そうではない。全ての部局で自分事として見直しに取り組むこと。
会計年度任用職員の人数についても見直す必要がある。各課が持つ工数と人数のバランスが悪いことが見えてくると思う。正規職員定数にはすぐに踏み込めないかもしれないが、会計年度任用職員の数については見直ししていく。持続可能な行財政運営のために、見直しをしないとイケない局面を迎えている。
- ・人が働いて市役所がある。雰囲気を良くすることが最大の任務。よろしく願います。

＜副市長＞

- ・4月15、17、20日に市議会の管内視察がある。それぞれ部長は現場で委員の想い等をお聞きすること。
- ・財政見通しを公表したが、期間中に見込む事業について、公共施設等総合管理計画の個別施設計画をどこにはめるのか、まちの未来図を発表したのでどのように具体化していくのかといったことを検討する必要がある。大規模事業にも優先順位をつけて平準化を図っていく必要があり、次年度重点施策の協議が始まる今夏までに目途をつけたい。まずは行革事務局の4課で検討に入り、優先順位、実施年度想定等を考慮し、可能な限りの平準化をして、次年度の準備に入っていきたい。各部局にも声を掛けるが、よろしく願います。

＜教育長＞

- ・昨日4月1日、定時退庁を職員に促したが、先を見通したら今やらなきやダメなんです、という反応があった。先を見通して仕事をしてくれている職員に感謝。特に1年目の職員は分からないことや悩みを抱えている。笑

顔で職場の雰囲気を明るくして、悩み事を相談できる職場にしていくことが大事。

- ・いじめ重大事態でご心配をお掛けしている。教育委員会としては調査委員会のメンバーを教育委員会定例会で承認をいただいたところ。追々報告していくが、よろしく願います。

2 報告事項

(1) 公用車の事故状況と防止対策及び飲酒運転根絶の取組について

◇趣旨

- ・公用車の事故状況と防止対策及び飲酒運転根絶の取組について報告する。

(2) 令和8年度飯田市予算執行方針について

◇趣旨

- ・令和8年度飯田市予算執行方針について報告する。

◇意見

(市長)

- ・前総務部長が「ジェネリック」と言っていたが、「同じ効果でより安い手法」があれば、そちらを検討し、選択すること。予算があるからそのままやりましょう、は止める。財政が危機的状況にあるということ、全ての部署が認識してもらいたい。

(企画部長)

- ・監査委員の指摘事項については、以前も同じ指摘があったので、今一度各部署で注意喚起を。

(教育次長)

- ・低濃度PCB廃棄物の処分について、教育委員会では対応確認を行っているが、市役所全体として進める必要があると考えるが、どうか。

(財政課長)

- ・教育委員会の取組を参考に、総務文書課から市長事務部局に通知した。各部において漏れなく対応していただきたい。

(3) 組織目標と進行管理について

◇趣旨

- ・組織目標と進行管理について報告する。

◇意見

(市民協働環境部長)

- ・いいだ未来デザイン2028の進行管理について、事業の重点化の前段として、昨年度は部長会で重点化のための視点の検討を行ったが、令和8年度に向かってという部分が薄く、焦点がしぼりきれなかったように思う。事前に議論の進め方を検討しておく必要がある。

(企画部長)

- ・まさにその部分は課題であると捉えており、まずは企画部で検討する。大きな流れはこの通りとして進めていく。

(4) 庁議等における事務の進め方について

◇趣旨

- ・庁議等における事務の進め方について報告する。

◇意見

(議会事務局長)

- ・各種計画の策定手順については、全員協議会の報告とすると第4回定例会になるかと思うが、市民に与える影響が大きいものや審議会で議論したものは、第3回定例会で事前に説明をお願いする場合がある。

個別に調整させていただく。

- ・所管事務調査の提言については、事務局のイメージとしては、第4回定例会までに執行機関に提案していただけると、次年度当初予算説明のときに議会側に返事をもらえる、という形を想定している。

(総務部長)

- ・場合によっては策定スケジュールと合わないものもあると思うが、どうするのか。議会日程に合わせてやるということになるのか。前倒しでの策定は、計画によっては難しい部分もあると思う。

(議会事務局長)

- ・その場合は調整させていただく。少なくとも介護に関する計画はそのように進めてきており、議会側からのオーダーもある。

(企画部長)

- ・今年度見直しとなる計画について、今一度進め方の確認を各部お願いする。

3 その他、連絡事項

(議会事務局長)

- ・市議会管内視察を予定している。対応をよろしく願います。
- ・定例会初日のネクタイ着用について。5月1日からクールビズになるので、着用は不要。このことについての案内は今後しない。議会改選後の臨時会についての対応は別途検討する。

4 閉会